

平成22年6月定例会一般質問(抜粋・要約)

※詳細・全文は県議会ホームページ会議録をご覧下さい。

6月定例会において、5度目的一般質問(経済・産業政策、対岸交流、スポーツ指導・振興、県政の広報等について)をさせて頂きました。



◎一大／国の経済状況の認識と、政府の経済政策への所見は。

■答弁／アジア向けを中心とした輸出増加やエコポイント等の効果にも支えられ、生産や企業収益など持ち直しているが、デフレや円高などを背景に自律性は弱い状況にあると認識している。

この状況から、早期に本格的な景気回復と雇用情勢の改善につなげるには、政府において、インフレターゲットの導入と併せ、高橋は清財政に準じた政策を取り入れながら、円高の是正により輸出増加に誘導するなど、適切なマクロ金融・経済財政政策を講じることが必要と考える。

◎一大／中小企業白書に実質GDP成長率と開業率は相関性があるとしているが、現状と開業促進の施策として重要なことは何か。

■答弁／県の開業率は、経済成長率との相関性は見て取れませんが、一貫して全国平均を下回っており、直近では全国46位と低い水準にある。地域別開業率は、廃棄率との相関性が高いことから、開業促進には、企業の新陳代謝が進む中で、新しい人が次々とチャレンジする環境や仕組みをつくることが重要である。

具体的には、新潟本社のベンチャーキャピタルが人と情報の結節点となり、資金を呼び寄せ、自律回転する経済環境の中で、成長性の高い企業が育成される仕組みの構築を進めている。加えて、奨励金の支給により若者等の幅広い起業チャレンジを支援するなど、開業促進を図りたい。

◎一大／チャレンジした者を評価し、失敗しても受け入れ、再チャレンジを認める社会へ改革するには、教育の役割も極めて重要だ。高校教育においても独立心やチャレンジ精神に富んだ人づくりの観点も積極的に取り入れるべきと考えるが。

■答弁／独立心やチャレンジ精神を培うことは教育の重要な役割。現在、各教科の授業や部活動などで、生徒に目標設定させ、実現に向け努力するなど、チャレンジ精神育成に努めている。今後も、教育活動全体を通じ社会人として必要な独立心及びチャレンジ精神の涵養を図りたい。

◎一大／大学生の就職活動は、多大な時間・労力・精神力を必要とし、特に地元採用企業が少なく大都市で就職活動する地方学生にとっては負担が非常に大きいが、大学生への就職支援は。

■答弁／厳しい就職状況が懸念される中、先月末知事、教育長、労働局長が経済団体に対し採用枠の拡大要請を行った。さらに、6・7月を「学卒者求人確保強化月間」と定め求め人開拓推進員による企業訪問、合同就職面接会の開催、

ジョブカフェによる相談、指導など、関係機関が連携した就職支援を進める。併せて、成長が期待される産業育成や幅広い起業促進などにより、地域雇用の場の確保に取り組む。

◎一大／子ども手当の支給が開始されたが、どのような目的、効果があると認識されているか。

■答弁／目的は、政府見解で「次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために支給するものであり、子どもを安心して生み、育てることができる社会の構築と少子化の流れを変えること等に資するものである」とされている。効果は、政府の明確な説明がなく、また現行の制度が全額支給でないなど暫定的なものであり、現時点では少子化に資するかどうか不明であり、評価は困難である。

◎一大／北東アジアの玄関口を自認する本県での対岸交流は重要だ。2009年秋から運休している北東アジアフェリー航路の状況と今後の見通しは。

■答弁／本航路の運航会社では、運航早期再開を目指すとしているが再開時期の目途は立っていない。本航路の課題は貨物確保であり、これまで運航を最優先に取り組んできたことから、物流、商流の把握が十分でなかった点があつたものと認識。

県として再開に向け、今年度配置した大手船社出身参与を中心に、商流のきめ細かなニーズ把握や事業計画の策定支援などに取り組んでいる。

◎一大／対岸諸国と航路就航を目指している他県の存在、ロシア政府による日本製中古車の輸入禁止政策、更に急変している朝鮮半島情勢の中、新潟市内に中国の総領事館が開設された。県として今後北東アジアとどのように交流を図るのか。

■答弁／北東アジアの情勢は厳しく、ロシア直行便の減便、北東アジアフェリー航路運休など、人流、物流において対岸諸国とのビジネス交流は十分とは言えない状況。本県3つ目の総領事館である中国総領事館が設置されることから、3つの総領事館と緊密に連携し、北東アジアの国々と実質的な経済・文化・教育・観光交流等を一層推進させるため、積極的に各種施策を展開していく。

◎一大／「体力・運動能力調査」における、本県の児童生徒の状況は。

■答弁／小学5年と中学2年を対象に実施した平成21年度全国調査体力合計点では、小学男子が全国3位、小学女子が4位、中学男子が5位、中学女子が8位と高レベルにある。しかし、中学における運動習慣については全国同様に、運動する生徒とそうでない生徒の二極化傾向が見られる。

◎一大／部活動に取り組む生徒にとって、インターハイは大きな目標。本県で平成24年度開催予定のインターハイ準備状況と、本県選手のモチベーションは。

■答弁／平成24年度のインターハイは北信越ブロックで開催され、本県では総合開会式と陸上競技など13競技が開催。昨年度は開催基本構想や会場地市町村などを決定。今年度は実行委員会で競技日程など大会運営の基本的事項を決定する。また、本県選手のモチベーションについては、今後、大会が近づくにつれ、地元の盛り上がりとともに、高まっていくものと考える。

◎一大／日本スキー発祥100周年として、多くのイベントが計画されているが、準備状況と県のスキー観光の現状、今後の対応は。

■答弁／スキー場利用客数は、少子化、スキーブームの終焉やレジャー・趣味の多様化によるスキー人口の減少などにより長期減少傾向が続いている。このため、日本スキー発祥100周年を契機として子どものスキー体験機会の拡大、スキー未経験者や休止者の受入体制の強化など、今後のスキー人口拡大に向け積極的に取り組み、冬の観光資源を活かした外国人誘客も強化したい。

◎一大／市民マラソンブームの契機となった東京マラソンを始め全国で開催される大会は軒並み参加者数を伸ばし、開催地は交流人口が増加し観光や物産のPRに力を入れている。マラソン大会開催は観光振興や地域おこしに繋がると考えるが、今後の展開は。

■答弁／マラソン大会をはじめ、大規模なスポーツ大会には、多数の選手、関係者が県内外から集まることから、交流人口の拡大、観光や物産のPRの機会となり、地域おこしにもつながるものと認識。県としても、マラソン大会をはじめとする各地のスポーツイベントをホームページで紹介するなど、観光振興につながる取組を支援していきたい。

◎一大／県の情報はホームページで紹介しているが、情報の鮮度や双方向、速報性を重視してツイッターを情報発信手段として活用する自治体も増えてきている。住民と自治体の距離を縮める効果も出ていると聞くが。

■答弁／ツイッターはホームページのように網羅的情報を発信するより、テーマを絞った情報発信ツールとして活用する方が特徴である双方向性、速報性を活かせる。他県の公式ツイッター事例は情報発信に留まっており、必ずしも機能が充分活かされていない状況。また、匿名性が高く誤情報の流布がしばしば起こるなど未だ不安定な要素を持つと認識。管理者による誤情報発信防止対策の状況を注視し活用する分野や方法について検討したい。

◎一大／最近では簡単に動画が配信できるYouTubeやUSTREAMなどのサービスも現れ、行政や知事の広報、告知だけでなく、観光振興に生かす取り組みを気軽にできるようになるのではないかと思うが。

■答弁／動画は、祭りや芸能など動きのある観光素材等の発信に、有効なツールであると認識。最近、動画の配信、投稿が簡便に行えることから、県観光協会では、季節ごとに動画配信するとともに、各地からの投稿動画の配信も行っている。今後も動画を積極的に活用することにより、効果的な観光情報の発信を図っていく。



■所属委員会及び各種役職、所属議連

- 議会運営委員会副委員長
- 建設公安委員会
- 少子高齢・青少年対策特別委員会
- 自由民主党新潟県支部連合会 副幹事長
- 自由民主党新潟県支部連合会 青年部顧問
- 民主党新津支部長
- 園芸振興議員連盟
- 観光産業振興議員連盟
- 農政研究議員連盟
- 土地改良議員連盟
- 文化振興議員連盟
- 新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟

- 砂防事業促進研究会
- 北朝鮮に拉致された国民の救出を支援する新潟県議會議員の会
- 障害福祉議員連盟
- 保育事業振興議員連盟
- 接骨士会事業促進議員連盟
- 防衛問題議員連盟
- 森林林業振興議員連盟
- 金融・経済政策研究会
- スポーツ振興議員連盟
- 看護対策議員連盟
- などその他多数

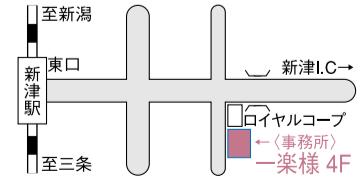
■各種要望、座談会開催受付のご案内

皆様からのご意見、ご要望をいつでも受け付けております。事務所までご連絡下さい。また、3人程度お集まり頂ければ、当方よりお邪魔し、出張ミニ県政報告会を開催させて頂きます。お気軽にお声かけ下さい。

■事務所のご案内

下記住所にて事務所を設置しております。
お気軽にお立ち寄り下さい。

新潟県議会議員 小林 一大事務所
〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町2-7-10
TEL 0250-24-8339 FAX 0250-24-8328
メールアドレス kobayashik@gikai.pref.niigata.jp



twitter やってます。 フォローお願いします。 アカウントKYRKR_Kobayashi

ご質問等ございましたら、事務所までご連絡下さい。ご説明に上がらせて頂きます。